

人を、想う力。街を、想う力。

三菱地所グループ



人を、想う力。街を、想う力。



2026年5月19日

報道関係各位

三菱地所株式会社

IZUMI PARK TOWN

～まち巡りを通して、泉パークタウンの魅力を感じ～

泉パークタウン LINE でスタンプラリー

開催日時：2026年5月16日（土）～ 6月14日（日）

開催場所：仙台市泉区 泉パークタウン

三菱地所株式会社および三菱地所グループの株式会社泉パークタウンサービスが開発・運営を行う泉パークタウンは、2024年度にまちびらきから50年を迎え、次の50年に向け、これまで培ってきたまちの魅力や価値をより高めるべく様々なプロジェクトが進行しております。この度、三菱地所は住民の皆様のみならず来街者の方々にもまちの魅力を感じていただくため、お手元のスマホ1つで誰でも気軽に参加できるウォークラリーイベント「泉パークタウン LINE でスタンプラリー」を2026年5月16日（土）から6月14日（日）にかけて開催致します。

本イベントは、ウォークラリーを通じて参加者自らがまちの魅力を発見・実感していただく体験価値を提供するとともに、スタンプ獲得の過程で発生するアトラクションを通じた交流人口・関係人口の拡大を目的としています。

イベント期間中、泉パークタウン内の商業施設や公園・緑地など18か所のスタンプスポットを設置しています。スマートフォン上のマップとスポット情報を頼りに、生活圏内エリアから、普段は立ち寄らないエリアや目的地までの「通過点」となりがちなエリアまで、この機会に足を運んでいただければと思います。

5か所以上のスポットを巡り、スタンプを集めた参加者の中から抽選でデジタルギフトを進呈させていただきます。なお、参加にあたっては泉パークタウン LINE 公式アカウントの登録が必要となります。



▲メインビジュアル

「泉パークタウン LINE でスタンプラリー」開催概要

開催日：2026年5月16日（土）～6月14日（日）

会場：仙台市泉区 泉パークタウン内

主催：三菱地所株式会社

事務局：株式会社泉パークタウンサービス

「泉パークタウン LINE でスタンプラリー」の参加方法

▼参加準備

STEP1:泉パークタウン LINE 公式アカウントを友だち登録。

STEP2:泉パークタウン LINE 公式アカウントのリッチメニューから「まちを知る」をタップ。

STEP3:泉パークタウンまちぼいすが立ち上がったら、「スタンプラリー」をタップして準備は完了。



▲泉パークタウン LINE 公式アカウント

泉パークタウン内 18 か所のスポットが設置されています。スマホ画面に表示されているスポット一覧に表示されたエリアを巡り、位置情報の取得や二次元コードの読み取りなど指定のアクションを行うことでスタンプを獲得できます。また、5月23日(土)・24日(日)は二次元コード読み取りでスタンプが獲得できる特別スポットもご用意しています。期間内にスタンプを5個、または10個集めて応募すると抽選で総勢36名にデジタルギフト（デジコ）を進呈させていただきます。

▼スポット設定エリア

- ・朝日センターハウス
- ・寺岡 Knots
- ・紫山公園
- ・泉パークタウン タピオ
- ・仙台泉プレミアム・アウトレット

など、他にも泉パークタウンの各所にスポットを設定しております。詳しくは泉パークタウン LINE 公式アカウントからご確認ください。



■スペシャルスポット ロボドック

5月23日（土）・24日（日）限定の特別スタンプ。泉パークタウン タピオの周辺に小型電動4足歩行ロボット「ロボットドッグ」が登場。ロボドッグが身に付けている二次元コードでスタンプを獲得できます。

▼ロボットドッグ可動時間

- ①10:00-12:00
- ②13:30-15:30
- ③16:30-18:00

※バッテリー交換や機材調整のため、上記時間内でも可動しない場合があります。



＜本件に関するお問い合わせ先＞
株式会社泉パークタウンサービス
TEL:0120-487-722 FAX:022-377-8605
平日 10:00～17:00

【参考】泉パークタウンについて

三菱地所が中心となってまちづくりを進めてきた、約1万世帯が居住する郊外型住宅団地です。総開発面積約1,074ha（約325万坪）。「人と自然の調和した快適な住環境」と「住む」「働く」「憩う」「学ぶ・集う・楽しむ」といった多彩な生活機能を備えた複合型の都市構築をテーマに、1969年に用地取得、1974年より分譲を開始。以降約50年にわたりまちづくりを行ってきました。

タウン内には、住宅をはじめ商業施設、ホテル、事業所、スポーツ施設、レクリエーション施設、緑あふれる公園、緑地がバランス良く配置され、それぞれが調和し合う独自のマスタープランが描かれています。

まちびらき当初より、お住まいの皆様とともにまちづくりを進める精神として「シビルライセンス」（まち全体を財産として共有し、住民自らがまちづくりに参加して一緒にまちを成長させていく理念）が掲げられており、この理念のもと行われるコミュニティ活動がまちの価値を維持・向上させ、成熟を深めています。

2019年5月には、泉パークタウンを対象地として国土交通省スマートシティモデル事業の「重点事業化促進プロジェクト」に選定され、2022年に販売を開始した「朝日」（一戸建用宅地：721区画）を中心に、既存街区も含めた郊外型住宅団地の社会課題解決に向け、先進的技術の導入やタウンマネジメントの仕組み構築に向けた各種検討・実証実験を進めています。2023年にはまちの共有施設「朝日センターハウス」と、住民専用アプリを用いた「くらしのポータルサイト（まちさぼ∞朝日アプリ）」のサービスインが完了し、新しくお住まいになった朝日の住民の方々に各種サービスをご利用いただいております。



▲泉パークタウン位置図



▲泉パークタウン航空写真



▲まちさぼ∞朝日アプリ

朝日ウェブサイト : <https://ipt-asahi.com/>

泉パークタウンウェブサイト : <https://www.izumi-parktown.com/>

【参考】その他東北地方における三菱地所グループのプロジェクト

三菱地所をはじめとする三菱地所グループ各社は、仙台市において、市内北部の泉パークタウン及び都心部を中心に、約50年にわたりまちづくりを進めています。都心部においては仙台パークビル・花京院スクエア等のオフィスビル、kurax等の商業施設の開発・運営管理のほか、仙台市のみならず東北地方の様々なエリアでも設計監理業務を請け負うなど、多岐にわたる事業を進めてまいりました。

また、2023年3月に再開発準備組合が設立され、事業協力者として携わる「仙台市青葉区一番町三丁目七番地区再開発計画」や、事業者として2025年1月に新庁舎の新築工事を着工した仙台市泉区役所建替事業、仙台市太白区郡山で計画している高速IC直結の「次世代基幹物流施設」開発事業等、新たなプロジェクトも始動しております。私たち三菱地所グループは、今後とも多様な用途の開発に積極的に取り組み、住み・働き・集い・憩う方々に満足して頂ける地球環境にも配慮した魅力あふれるまちづくりを通じて、真に価値ある社会の実現に貢献します。



▲kurax



▲仙台パークビル



▲花京院スクエア